

NIE実践校 全国545校確定

日本新聞協会

日本新聞協会は11日、学校の授業など教育現場で新聞を活用する「NIE」(教育に新聞を)の、2019年度実践指定校545校を発表した。前年度から1校増えた。内訳は小学校220校、中学校176校、高校124校、小

中連携7校、中高連携7校、特別支援学校11校。実践期間は原則2年間で、19年度からの新規指定校は251校、継続指定校は294校。協会と各新聞社が、活用してもらうための新聞の購読料を補助する。協会とは別に15道府県のNIE推進協議会が小中高校など68校を独自に認定した。福井県では本年度、協議会の独自指定校4校を含め、小学校

4、中学校4、高校1の計9校が実践活動を行っている。今年のNIE全国大会は8月1、2日に宇都宮市で開か

れる。
県内の実践指定校は次の通り。
麻生津小、越廼中、雄島小、上庄中、糸生小、南中山小、栗野中、小浜二中、金津高